広島県アダプト活動認定団体（ラブリバー制度）

町田コスモスボランティア（二級河川黒瀬川）

準備編からの続き

【開花編】

平成24年9月9日　コスモス土手で花が咲き始めています

平成24年10月9日　絵画クラブのメンバー（約10人）が写生に来られました

平成24年10月10日　幼稚園からコスモスを見に来られました

わ～すごーい！
コスモスに囲まれてるよ

毎年10月10日頃が
見頃です

楽しい思い出が
出来たね！

平成24年10月10日　ウォーキング大会

まちづくりの
活動でもある
んじゃね！

ほうっ
見事じゃねー

ほんまじゃのう

「町田コスモスボランティア」世話人小栗康治さんからメッセージをいただきました

平成7年，地元のある夫婦が，黒瀬川の河川敷に約3万本のコスモスを植えて見事に咲かせました。それが，あまりにもきれいだったので，地元の人も手伝うようになり，やがて「町田コスモスボランティア」という会を作って，河川敷の美化や清掃をするようになりました。

その後，地元の呉市立三坂地小学校や呉市立広中央中学校の子ども達も手伝うようになりました。

中学生たちは，苗植え，夏の草抜きや，秋の種採りを手伝っています。

町田コスモスボランティアのメンバーは，苗植え時期の前に小学校に招かれ「なぜ，コスモスを植えるようになったのか」などを説明しています。小学生たちは，地域の人から学んだ「町田コスモスボランティア」の由来を，地域の歴史や学校行事である「こん棒体操」などといっしょに一つのミュージカルにまとめ，学校の伝統行事として代々引継いでいます。

今では，学校と地域が一体となって，黒瀬川の美しい環境を守っているのです。

10月になると大勢の人がコスモスの観賞に訪れています。

満開日は，10月10日。

花が終わると，種採りをした後，草刈機で刈り取って清掃し元の土手に戻します。

冬になると，猪が，エサのミミズを求めて土手を掘り荒らすので，整地に追い回される日々が続きます。

それでも，花を見に来てくれた人の笑顔を思い出して活動に励んでいます。

猪の掘った穴

素敵な写真やメッセージをお送りくださり，本当にありがとうございました